

環境共生科学コース(生物資源科学)のカリキュラムマップ

科目区分	科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
		グローバルで多角的な視野と学際的な幅広い見識, 高い倫理観を備え, 各専門分野の課題に取り組む実践力を有している	英語文献から専門知識等を修得・理解することができ, さらに英語による基礎的なコミュニケーション能力を有している。	生物学を基礎とした環境共生科学, 生命科学あるいは農林生産学に関する生物資源科学(生物学と農学を融合した学問体系)の高度な専門知識と技術を身につけている	社会を先導する能力, 様々な場面で通用するトランスラブルな力として, 各専門分野における知識と技術に基づいた創造的な研究能力, 論理的思考能力, 問題解決能力を有し, 国内外の様々な産業界の需要に応えられる高度な専門技術や専門知識を身に付けている。	研究成果や自らの思考を論理的に説明するための高度なプレゼンテーション能力と高いコミュニケーション能力を有している	豊かな教養と国際感覚を持ち, 専門分野の社会的意義を理解して人類社会や地球環境とのかかわりについて総合的に考え, 専門分野を通じて平等な社会の構築に向けた持続可能な開発目標(SDGs)に貢献できる。
研究科 共通科目	自然科学概論	◎	◎	◎			◎
	理工学論	◎	◎	◎			◎
	環境システム科学論	◎	◎	◎			◎
	農生命科学論	◎	◎	◎			◎
	アカデミック英語演習I	◎	◎	◎			◎
	アカデミック英語演習II(英語発信対応)	◎	◎	◎			◎
	アカデミック英語演習II(TOEIC対応)	◎	◎	◎			◎
	理工数学基礎I	◎	◎	◎			◎
	理工数学基礎II	◎	◎	◎			◎
	生命数学基礎I	◎	◎	◎			◎
	生命数学基礎II	◎	◎	◎			◎
	知能情報デザイン論	◎	◎	◎			◎
	MOT基礎概論	◎	◎	◎			◎
	MOT特論	◎	◎	◎			◎
	工科系英語演習	◎	◎	◎			◎
	持続性科学とSDGs	◎	◎	◎			◎
	英語による発表技術	◎	◎	◎			◎
	実践教育プロジェクトI	◎	◎	◎			◎
	実践教育プロジェクトII	◎	◎	◎			◎
	実践教育プロジェクトIII	◎	◎	◎			◎
	海外インターンシップ	◎	◎	◎			◎
	責任ある研究活動入門	◎	◎	◎			◎
	※教育課題実践研究	◎	◎	◎			◎
	研究と倫理	◎	◎	◎			◎
	学際プレゼンテーション入門	◎	◎	◎			◎
	研究力とキャリアデザイン	◎	◎	◎			◎
	PBLアドバンス	◎	◎	◎			◎

環境共生科学コース(生物資源科学)のカリキュラムマップ

科目区分	科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
		グローバルで多角的な視野と学際的な幅広い見識，高い倫理観を備え，各専門分野の課題に取り組む実践力を有している	英語文献から専門知識等を修得・理解することができ，さらに英語による基礎的なコミュニケーション能力を有している。	生物学を基礎とした環境共生科学，生命科学あるいは農林生産学に関する生物資源科学（生物学と農学を融合した学問体系）の高度な専門知識と技術を身につけている	社会を先導する能力，様々な場面で通用するトランスフェラブルな力として，各専門分野における知識と技術に基づいた創造的な研究能力，論理的思考能力，問題解決能力を有し，国内外の様々な産業界の需要に応えられる高度な専門技術や専門知識を身に付けている。	研究成果や自らの思考を論理的に説明するための高度なプレゼンテーション能力と高いコミュニケーション能力を有している	豊かな教養と国際感覚を持ち，専門分野の社会的意義を理解して人類社会や地球環境とのかかわりについて総合的に考え，専門分野を通じて平等な社会の構築に向けた持続可能な開発目標（SDGs）に貢献できる。
専門科目	森林生態環境学特論			◎	◎		◎
	植物病理生態学特論			◎	◎		◎
	水圏生態学特論			◎	◎		◎
	応用昆虫学特論			◎	◎		◎
	土壌環境共生学特論			◎	◎		◎
	水・土壌環境共生学特論			◎	◎		◎
	水文学特論			◎	◎		◎
	環境工学特論			◎	◎		◎
	施設工学特論			◎	◎		◎
	環境共生計測特論			◎	◎		◎
	ダム湖沼工学特論			◎	◎		◎
	沿岸生態系動態学特論			◎	◎		◎
	海洋生物学特論			◎	◎		◎
	沿岸環境水理学特論			◎	◎		◎
	普及教育活動特論			◎	◎		◎
	特別実習			◎	◎		◎
	微生物機能特論			◎	◎		◎
	生物多様性特論			◎	◎		◎
	水圏応用科学特論			◎	◎		◎
	作物生産学特論			◎	◎		◎
	農業生産環境学特論			◎	◎		◎
	農業・農村開発史特論			◎	◎		◎
	農業経営経済分析特論			◎	◎		◎
	動物生産学特論			◎	◎		◎
	森林資源管理学特論			◎	◎		◎
	森林情報学特論			◎	◎		◎
	森林リモートセンシング特論			◎	◎		◎
	食品機能・加工学特論			◎	◎		◎

環境共生科学コース(生物資源科学)のカリキュラムマップ

科目区分	科目名	DP1 グローバルで多角的な視野と学際的な幅広い見識，高い倫理観を備え，各専門分野の課題に取り組む実践力を有している	DP2 英語文献から専門知識等を修得・理解することができ，さらに英語による基礎的なコミュニケーション能力を有している。	DP3 生物学を基礎とした環境共生科学，生命科学あるいは農林生産学に関する生物資源科学（生物学と農学を融合した学問体系）の高度な専門知識と技術を身につけている	DP4 社会を先導する能力，様々な場面で通用するトランスフェラブルな力として，各専門分野における知識と技術に基づいた創造的な研究能力，論理的思考能力，問題解決能力を有し，国内外の様々な産業界の需要に応えられる高度な専門技術や専門知識を身に付けている。	DP5 研究成果や自らの思考を論理的に説明するための高度なプレゼンテーション能力と高いコミュニケーション能力を有している	DP6 豊かな教養と国際感覚を持ち，専門分野の社会的意義を理解して人類社会や地球環境とのかかわりについて総合的に考え，専門分野を通じて平等な社会の構築に向けた持続可能な開発目標（SDGs）に貢献できる。
セミナー	セミナーⅠ		◎		◎	◎	
	セミナーⅡ		◎		◎	◎	
	セミナーⅢ		◎		◎	◎	
	セミナーⅣ		◎		◎	◎	
特別研究	特別研究Ⅰ	○	○	○	○	○	○
	特別研究Ⅱ	○	○	○	○	○	○
	特別研究Ⅲ	○	○	○	○	○	○
	特別研究Ⅳ	○	○	○	○	○	○